入学するとき

入学式

日　時　　令和８年(２０２６年)４月７日（火）

受　付　　**午前８時５５分から９時１５分まで（時間厳守）** 保護者同伴

クラス発表（一覧表で）

開　式　　午前９時４５分

式　場　　吹田市立山田第二小学校 体育館

（車・バイク･自転車での来校は禁止です。）

正門での写真撮影は
入学式後にお願いします。

入学式当日にお持ちいただく物

教科書・副読本等配付物を持ち帰る袋

上靴（児童・保護者共）

吹田市学校給食申込書（説明会で配布）

安全カード（説明会で配布）

学用品などの準備

❖学校で配布する物品

⑴教科書、副読本（いずれも無償配布）

⑵一括購入品

一括購入品目一覧表

① ノート３冊（さんすう、こくご、自由帳）	⑤給食用お盆	⑨クレパス
② かきかた鉛筆、名前ペン 各１本	⑥ファイル	⑩色鉛筆
③ 連絡帳と連絡袋	⑦名札	⑪算数ブロックなど
④ 粘土、粘土ケース（へら付き）	⑧のり(カップのりとスティックのり)	

❖家庭で用意していただく物品

⑴ 鉛筆（Bか２B）、筆箱、したじき、赤鉛筆、消しゴム（飾りやにおいのないもの）
携帯用鉛筆削りケース付き（色鉛筆専用）

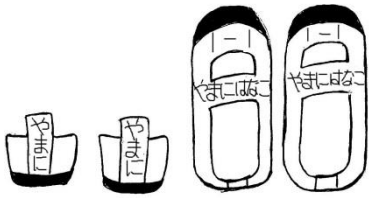
⑵ はさみ、ねんど板、雑巾２枚（名前はいりません）

⑶ セロハンテープ

⑷ 道具箱（２５㎝×３５㎝×６㎝程度）ふたが重なるもの

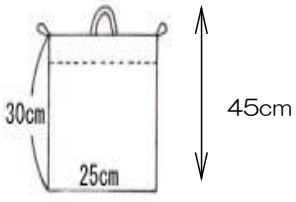
⑸ 黄帽(校章入り)

⑹ 上靴、体育館シューズ（右図のように記名して下さい。）



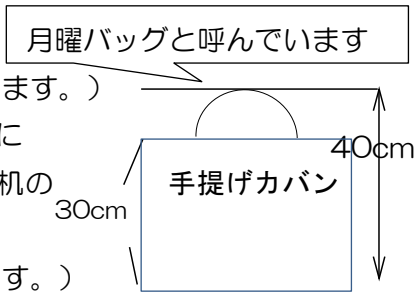
⑺ 体操服(校章入り)、赤白帽

⑻ 布袋を３枚用意して下さい。市販品で結構です。
（上靴用、体育館シューズ用、体操服用）



※体育館シューズ用は、掛けた時の長さが、ひもを入れて
４５㎝位になるようにして下さい。

⑼ 給食用のエプロン、帽子、マスク、袋



(10) 手提げカバン（上靴、体操服、給食用エプロンを入れます。）
※掛けた時の長さが、ひもを入れて４０㎝位になるようにして下さい。ショルダー用の長いひもがついたものは、机の横に掛ける際に足が引っかかるので危険です。

(11) 図書用手提げカバン（図書の時間に借りた本を入れます。）
(10) の手提げカバンと同じく、教室の机の横のフックに掛けたときにカバンの底が床についてひきずらないようなサイズのものを用意して下さい。

物品の購入　（＊価格は「富士サービス」のものです）

黄帽（校章入り）つばの有るもの・無いもの共に	１，２８０円・１，０５０円
体操服（上）　白色（校章入り）	１，４７０円～１，６８０円
体操服（下）　紺色ハーフパンツ	１，８００円～２，０００円
赤白帽	６８０円～　７３０円
エプロン・帽子・袋	１，３５０円～１，５５０円・５２０円・４６０円

◆販売店
「富士サービス」茨木市永代町５－１１６　ソシオいばらきーⅠ（阪急駅前茨木ビル）
℡　０７２－６２２－３３１７
（火、水、木、金、土、日曜日の１０時から１８時３０分迄営業　定休日　月曜日）

提出書類の書き方

◆ 「学校給食費」・「学校徴収金等」の口座振替の申込手続きをお願いします

給食費や教材費など学校で必要な費用を、口座振替で納入していただくためのものです。お子さまひとりに１部必要となりますのでご注意ください。（中学校卒業まで有効です。口座を変更する場合は再提出していただきます。提出先は金融機関、もしくはネット申込となっております。）　詳細はP.21

◆ 安全カード（説明会でお配りします）

安全カードは、お子さまのケガなどで緊急を要する場合、できるだけ早く処置できるように学校に常備しておくものです。年度初めに毎年ご記入いただき、学校に提出してもらいます。記入の際、特にご注意いただきたい緊急連絡先①②③は、連絡時の優先順位でお書きください。なお、年度途中で連絡先等に変更がありましたら、至急担任までご連絡ください。
（詳細はP.１７）

◆ 児童調査票（入学式に配布します）

児童調査票は、学校側がお子さまの状況を十分把握するためのものです。ご家庭での様子などについてお書きください。本校在籍のごきょうだいがおられる場合は、ごきょうだいの学年･組もお願いします。そのため、提出は始業式の翌日以降にお願いします。

◆ 引き渡しカード（入学式に配布します）

災害時等、緊急で児童を引き取りに来ていただく際に使用します。引き渡し時に来られる可能性がある方をご記入ください。

一斉メールサービス「さくら連絡網」

本校並びに市内全小・中学校では、緊急時などに学校・教育委員会からメール送信し、迅速かつ確実に情報を保護者のみなさまに伝えるために、「さくら連絡網」というシステムを導入しており、メール受信可能な携帯電話等の機器をお持ちの場合には、登録をお願いしています。

災害等、一刻を争う場合や電話回線のパンクが予想される場合は、このシステムが特に重要になると考えられます。また、届いたメールを『開封確認』していただくことによって、各ご家庭がメール内容を了解されたかどうかを確認することができます。

登録については、「さくら連絡網登録手順書」をよくお読みいただいて各ご家庭で行っていただきますのでよろしくお願いします。

※「さくら連絡網登録手順書」は、入学後に配布いたします。

生活態度・生活習慣

❖生活態度のしつけについて

依頼心の強い幼児から、学校という社会で生活する児童に成長していくのですから、自分で自分のことができる子どもにしつけていくことが大切です。

次の諸点に特に留意して、徐々に習慣づけておいてください。

⑴生活習慣を規則正しく（自分のことは自分でできるように）

①食事はマナーに気を付け、時間を一定にし、好き嫌いをなくす。（給食を食べる時間は30分位です）

②朝ごはんをしっかり食べる。

③登校前になるべく大便をすませるように。 トイレは和式でもできるように。

④早寝早起きの励行。

⑤服の脱ぎ着、洗顔、歯みがき、トイレの使い方、ランドセルのかけおろし、ハンカチ、ティッシュの用意など、平常の習慣が身に付くように。

⑥自分の持ち物の整理、整頓ができるように。

⑵自分の名前をはっきり言えるように、また呼ばれたら「はい」と返事ができるように。

⑶持ち物などに書かれた自分の名前がわかるように、また自分の名前は書けるように。

⑷交通ルールを守り、自分の家と学校の間を、ひとりで往復できるように。

❖服装、所持品について

黄帽のタイプは各ご家庭で選択ください

イ．自分一人で、脱いだり着たりできる服で。

ロ．登下校は、黄帽をかぶり、はき慣れた靴で。（午前８時以降の登校を）

ハ．校内では名札をつける。

ニ．体操服で登下校しない。

ホ．カバンはランドセル等、背負えるものを使用する。（水筒は紐付きが適しています。）

ヘ．持ち物には、すべてひらがなで名前を書く。
学用品や衣類すべてに名前を書いてください。（えんぴつやクレパスなど、１本１本にも名前を書いてください。消えないようにお願いします。）

ト．雨天時の傘は安全で手軽なもので。

❖健康面などで、配慮を要するお子さまは、必ず前もって学校にお知らせください。

学習への準備

小学校は、初めての義務教育の場です。入学してくる子どもたちが「ひらがなも数字も書けない」ことを前提に、学習の計画をたてています。幼稚園などによっては、ひらがなや数字にとどまらず英会話なども教えているところがあるようですが、焦らないでください。

家庭で教えてほしいことは、基本的な集団生活のマナーです。勉強は学校にまかせてください。

なにかあったらまず担任に相談を

学校は集団生活の場です。色々な個性をもった友だちや先生と過ごす中で、様々なことを学習します。そしてときには人間関係がうまくいかなかったり、トラブルにあったりすることもあります。もし何か問題が起こったり、気になることがあったら、遠慮なく担任に連絡してください。電話や手紙、連絡帳などどのような方法でも構いませんので気軽に相談してください。

わからないことが生じたり、「どうして？」と思われた時は、気軽にご相談ください

お子さまが、学校の様子を多く話すことはとても良いことです。保護者の皆様も、学校のことがよくわかると思います。

しかしときには、お子さまからの情報が誤っていたり、一部だけを伝えてしまったりすることもあります。「どうして？」と思われた時は、遠慮なく、まず担任に連絡を取ってください。おたずねいただくことで「そうだったのか」と、解決する問題も多くあるはずです。

学校全体で支援しています

学校では、担任以外にも多くの教職員でお子さまの成長を見守っています。担任と連絡を取り合っても問題が解決しない場合や、担任に伝えられずに悩むこともあるかもしれません。そんなときは、支援学級担任・養護教諭・管理職など学級担任以外の教職員に連絡を取ってください。学校ではお子さまの成長を第一に考え、保護者の皆さまの声を大切にし、柔軟に対応していく用意があります。学校と家庭で協力関係をつくることが一番大事なことです。

学校内外に様々な支援組織もあります

本校には通級指導教室があります。また、児童を支援する学級もあり、担当者がいます。他にも、教育相談員（スクールカウンセラー）や SSW（スクールソーシャルワーカー）が定期的に来校し、保護者からの相談を受けたり、関係機関につないだりするスタッフがおります。

子育ての悩みや、家庭内での相談ごとなど、一人で悩まずに色々な相談窓口で話してみませんか？きっと良い解決方法が見つかるでしょう。